



令和2年11月1日に都市計画道路「中郷五代線」が開通しました。開通後の利用状況を調査して事業完了後の効果について検証を行いました。

平成23年度から事業着手した都市計画道路「中郷五代線」は令和2年11月1日に開通しました。この「中郷五代線」は国道267号の交通量を分散させることで、市街部の慢性的な交通渋滞を解消することを目的としているものです。

今回、「中郷五代線」開通後の利用状況を調査し、その効果について検証を実施したものです。

【検証結果概要】

- 従来国道267号を利用していた方が中郷五代線を利用するようになり、**交通量の分散化が図られていました。**
- 中郷五代線開通後において、川内市街部から東郷方面又は東郷方面から川内市街部への**移動時間について、最大約6分30秒の短縮効果がありました。**
- 中郷五代線を利用する方へのアンケートを行った結果、**通勤時間の短縮や朝夕の渋滞緩和、安全性の向上等の効果がある**との回答があり、中郷五代線の完成による効果が実感されています。

※検証を行った内容については別紙のとおりです。

【問い合わせ先】

薩摩川内市建設部都市整備課
都市計画・景観グループ TEL0996-23-5111

都市計画道路中郷五代線開通後の事業効果について

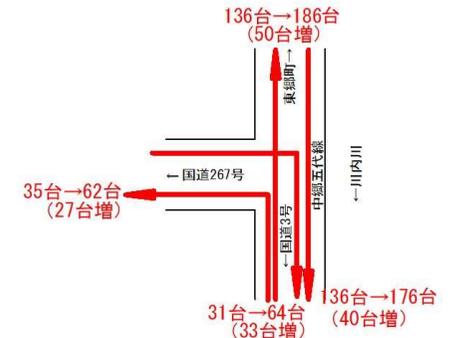
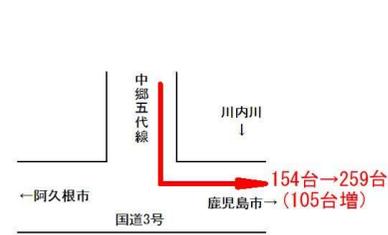
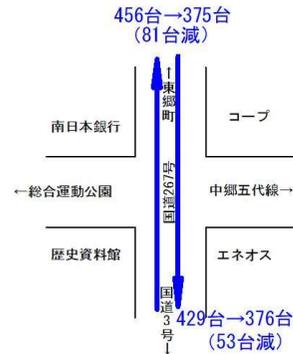
1. 国道267号等の利用者が分散化しています



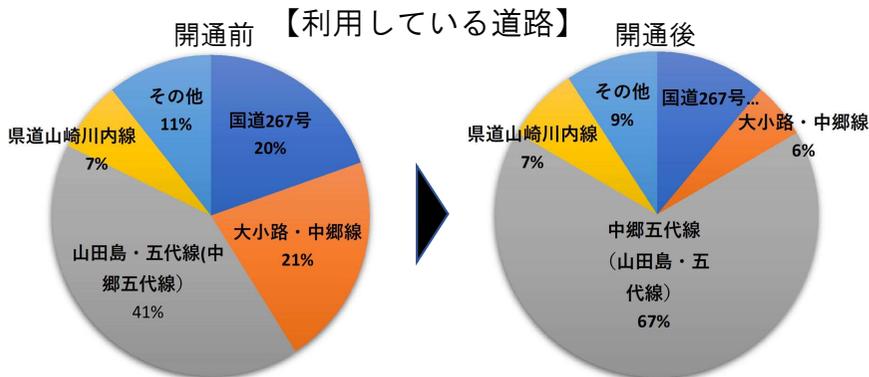
【①歴史資料館前交差点】

【②太平橋交差点】

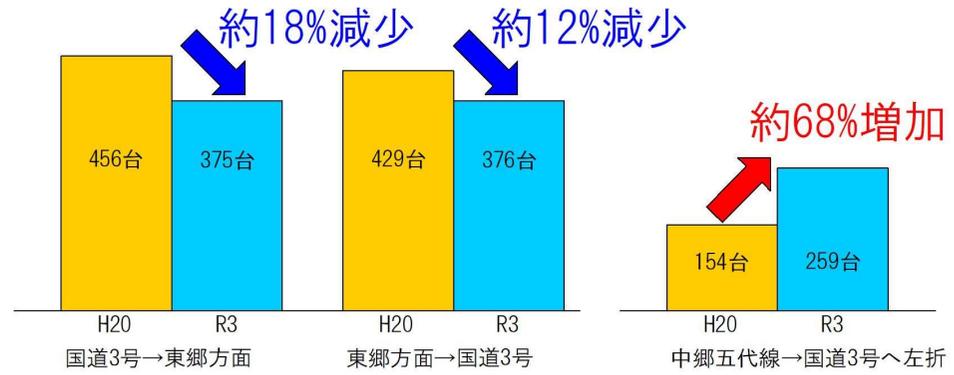
【③育英小前交差点】



ピーク時1時間あたりの交通量調査結果（令和3年3月10日調査）



中郷五代線の利用者が約26%増加（アンケート調査結果より）



【歴史資料館前交差点】

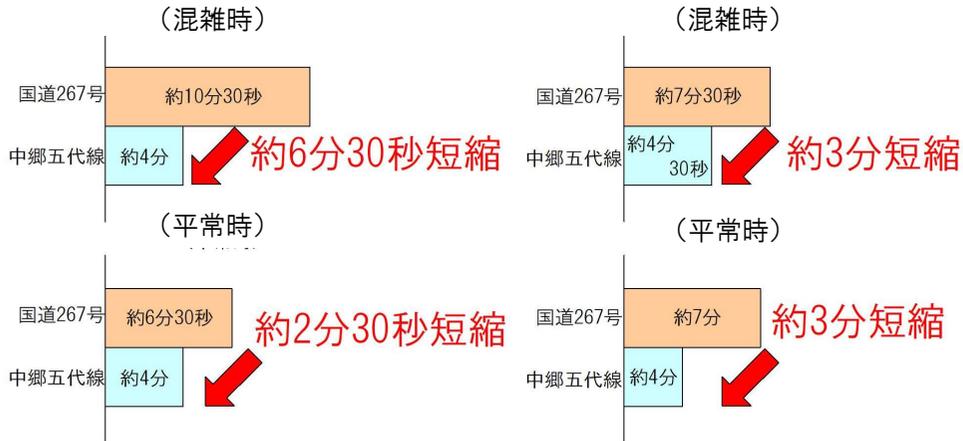
【太平橋交差点】

平成20年12月の調査結果との比較

2. 時間の短縮がはかられています

【太平橋交差点～中郷5丁目】

【中郷5丁目～太平橋交差点】

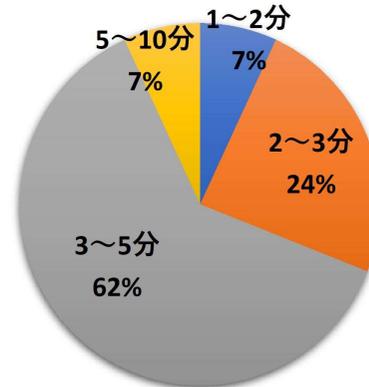


国道267号と中郷五代線の移動時間の比較（令和3年3月9日調査）

4. その他ご意見など

- ◆道路幅が広く、見通しもよく、非常にいい道路ができた。
- ◆信号機がないのでスムーズに通行できる。
- ◆夕方の混雑（渋滞）がほとんどなくなっている。
- ◆40km/h規制であるが、スピードを出す車が多い。
- ◆国道3号から中郷五代線への右折がスムーズにできるようにしてほしい。
- ◆横断歩道がほしい。
- ◆夜は暗いので、街灯を設置してほしい。

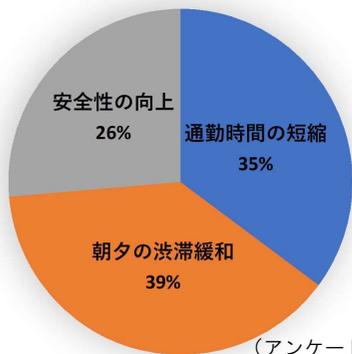
短縮時間



（アンケート調査結果より）

3. アンケート及び消防局への聞き取りによる評価

事業効果



（アンケート調査結果より）

薩摩川内市消防局の方に聞きました

- ◆開通してから出動の際、明らかに中郷五代線を利用することが多くなった。
- ◆これまでは、主に国道267号と警察署前の道路しかなかったが、選択肢が増えてよかった。
- ◆中郷五代線の方が道幅が広く、大型の消防車が通りやすくなった。

中郷五代線を走る消防車



肥薩おれんじ鉄道下



(H30. 2撮影)



歩道ができ、大型車でも通れるようになった

国道3号警察署入口交差点付近



(H22. 10撮影)



右折する車が、直進車線にはみ出さなくなった